

学年	教科等	単元名	使用ソフト	備 考
4 年生	算数科	円と球	パワーポイント VIX	プロジェクターが あると効果的

1 学習のねらい

○ 円の特徴と描き方について理解する。

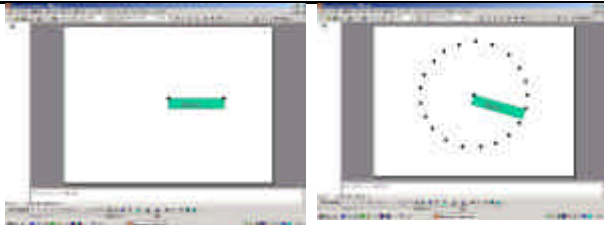
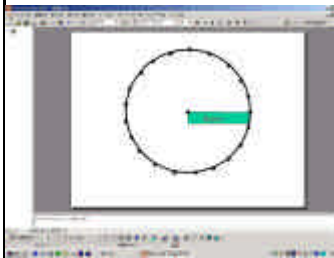
○ 中心から等距離にある、点を結ぶと円になることを理解し、コンパスの使い方を身につける。

2 コンピュータ活用のねらい

○連続して変化していくものを、児童にも分かりやすいように動画で表すことで、理解を深めさせる。

○タブレットPCを使うことで、情報機器を活用し自分の考えを表現する力を育てる。

3 学習展開 （1時間）

学 習 活 動 と 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 めあて おへそから同じ距離にある点をたくさん集めると何ができるかな？ 2 ワークシートの「おへそ」から 5 c m の長さのところに点を描く。 3 同じ距離にある点がたくさん増えるとどうなるか考える。 4 パワーポイントの連続画像で作成した円の連続静止画（動画）を見る。Vix のスライドショー機能を使う。 5 どのようにコンパスを使うと同じように円が描けるかを考える。 中心などの語句について整理する。	 ○ 5 c m のところなら自由に点を描いていいことを確認する。  長さが測れない場合 → 定規の使い方の説明をする。 ○ 児童の打った点を例に挙げ、2, 3 個の点を板書する。 連続した点を増やしていき、徐々に円になることを確認する。 思いつかない児童→コンパスと動画の定規の動きを対比させながら、コンパスの役割について確認させる。

4 実践の成果と課題

（成果）

○簡単に何度も PC 上に自分の考えを描いて発表できる。

○教科書の挿絵では、わかりにくいものを動画で示し、児童に考えさせることができた。

（課題）

○Free ソフト落書きですくとおっぱで、考えを発表するときに、前の人の考えを一時的に消すことができると、活用が広がる。